

京都府中学生ファイテンチャンピオンカップ2020 開催要項

1. 主催 京都府バレーボール協会
2. 主管 京都ヤングクラブバレーボール連盟
京都府中体連バレーボール専門部
3. 協賛 (株) ファイテン
4. 開催日時 令和2年12月5日(土)
開館：9時00分 代表者会議：9時15分 開始式：9時30分
試合開始：開始式終了 約30分後
5. 会場 島津アリーナ京都
6. 参加資格 ① 男子4ブロック、女子5ブロックの各地域での秋季大会の優勝校、またはそれに準ずる学校(各ブロック推薦校)
② ヤングバレー秋季大会男女優勝チーム、またはそれに準ずるチーム
(ヤング連盟推薦チーム男子2チーム女子1チーム)
* 選手が出場条件の両チームに属している場合は、どちらか一方のチームで参加とする。
7. 競技規則 2020年度(公財)日本バレーボール協会競技規則に準ずる。
予選は21点の2セットマッチ。トーナメントは21点の3セットマッチとする。
(ただし3セット目は15点制とする。)
ネットの高さは男子2m30cm、女子2m15cm。
ボールは4号球(男子・モルテン 女子・ミカサ：主催者で準備する)
8. 競技方法 参加6チームを2つのゾーンに分け、3チームで予選リーグ戦を行う。
各ゾーン予選順位により決勝トーナメントを行う。
9. 組合せ 主催者による代理抽選(結果はHPに掲載する)
10. チーム構成 1チームは監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各1名、選手18名以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができ、試合ごとに14名をエントリーする。申し込み受付後の選手の変更は、当日受理する。
11. 参加料 ¥2,000(今年度は公設体育館使用の為、ご協力願います。)
12. 参加申込 所定の用紙に必要事項を記入しメールで下記まで送付する。
メール yamabuki5nol7@iris.eonet.ne.jp
13. 申込締切 令和2年11月25日(水)
14. 問い合わせ先 中野 謙二(ヤングバレー連盟理事長 TEL 090-6757-6064)
15. 開閉会式 開会式：9時30分より 登録選手は統一された服装で参加すること。
閉会式：行わない。上位2チームのコート表彰とする。
16. その他
 - ・当日午前9時00分より受け付け開始、9時15分より代表者会議を行う。
 - ・チームとしてスポーツ保険に加入していることが望ましい。
 - ・ユニフォームについては、チームで統一されていることが望ましいが、やむを得ない場合は、この限りではない。ただし、番号については同じ番号は認めない。
 - ・統一されていないユニフォームのチームのリベロは、リベロジャケットを用いること。
 - ・車での来場は、各チーム3台までにしてください。それ以上の台数をご遠慮ください。

17. 注意事項

駐車について

○当日の駐車は各チーム**3台まで可**とします。駐車券を印刷しチーム名記載の上フロントガラスの見える部分に掲示してください。

注) 当日バスで来館される場合は、事前に体育館へ連絡する必要があるため「**バスの大きさ・台数・到着予定時刻**」を申込時にメールに記載願います。

入場について

○入場は**1F**からとなります。体育館正面左の階段を降りてください。

入場時はサーモグラフィでの検温を実施します。手指消毒を必ずしてください。
37.5度以上の熱がある場合は入場不可となります。

8 : 45 役員・準備依頼チーム入場

(入場後はすぐにコート設営。準備依頼チームは荷物をギャラリーに置いてから)

9 : 00 チーム入場

(ギャラリーに間隔を空けて荷物を置き9時30分の開始式に参加できるようにする)

注) 9 : 30には入場口は閉鎖します。

注) 入場後、9 : 15の監督会議時に「**代表者健康チェック表**」「**チーム健康チェック表**」「**参加者承諾書兼健康チェック表**」をチームでまとめてご提出ください。主催者で2週間程度保管した後に処分させていただきます。

退場(再入場)について

○退場は**入場口横の退場口**からのみとなります。

○再入場の場合は「**2F事務所**」の扉から**施設の方のチェック**を受けての再入場となります。

注) 役員や協会関係者の方で9 : 30以降にお越しの方も「**2F事務所**」からの入場となります。

注) 無断で鍵を開けたりということが無いようにこの動線は必ず守ってください。

喫煙について

○喫煙は駐車場西側に設置してあります。ただし、フロアからは行けません。上記の入退場のルートでお願いします。周辺の**路上での喫煙は絶対にやめてください**。

準備・片付けについて

○準備や片付けについては、各チームご協力ください。施設の方の指示で丁寧をお願いします。

ラインテープを切るとき**カッターナイフを絶対に使わない**。ラインテープのはがし方。シートのたたみ方等の細かい部分がありますので当日の指示を必ず守ってください。

○ギャラリー上部のカーテンの開閉へのご協力をお願いします。

その他

○館内は扉や窓が開放されたままなり、寒さが予想されます。暖かい服装でお越しくください。

○各コートに手指消毒液を設置します。**定期的**(ゲーム前・セット間等)**手指消毒**をお願いします。

○各試合終了後、**物品**(上下白帯・得点板・ラインフラッグ・モップ・ボール・いす・記録用品等)の**消毒**にご協力ください。

○更衣室は男女それぞれ2カ所あるので利用できます。ただし、一度に利用できる人数は6名ですので守ってください。

○ゴミは必ず持ち帰ってください。

○役員及びチームスタッフは当日配布する「ID」もしくは「リストバンド」を必ず着用願います。

○審判は試合のないチームで行います。電子ホイッスルが必要ですので各チームでご準備ください。

○下記感染症対策にもあるように、**保護者等の入館は出来ません**。「**無観客**」での実施となります。周知徹底の程お願いいたします。

○貴重品の管理は各チームでお願いします。

18. 感染症対策

- 咳や発熱等の症状がある場合や各種感染症と診断されている場合は、標記大会への参加は不可とします。(大会当日の検温や体調チェックを必ずしてください。参加承諾書兼健康チェック表の提出と体調管理の徹底をお願いします。)
- マスク着用等の咳エチケットの徹底をお願いします。(会場入場時や着替え時等の運動を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用してください。ただし、競技中のマスクの着用は参加者の判断によるものとします。)
- 試合後や食事前を含む、手洗い(30秒以上)やうがい・手指の消毒の徹底をお願いします。
- アルコール消毒液に関しては、主催者で事前に準備しますが、各会場・各チーム(個人)で出来る限りの準備をお願いします。タオルについては必ず各自で持参するようにしてください。
- 試合開始時と終了時の取り扱いの徹底をお願いします。
実施方法 試合開始時・終了時のホイッスル後
(1)アタックラインまで行き整列、互いに礼 (2)審判の方に向き直して礼 (3)ベンチに戻る
*握手をしない形での実施となります。各チーム間違いのないようにご指導ください。
- スクイズボトルの回し飲み・タオルの共有がないようにしてください。
- 試合開始前の主将同士の握手やメンバーチェンジ時の手の平を合わせる行為は禁止とします。
- 感染予防のため、大会運営スタッフ(審判・補助役員)がマスク(マウスガード)を着用します。予めご了承下さい。(主審・副審に関してもマスク着用の上、電子ホイッスルとします。ただし、音量の小さい物をご遠慮ください。)
- 選手の参加につきましては、登録選手18名以内とします。
また、試合時のベンチ・アップゾーン等からの応援(声援)等は禁止とし、着席時は間隔を取って座ってください。
- 京都府の新型コロナウイルス感染症の罹患状況を鑑み、不特定多数の人が集まることを少しでも回避するため、競技関係者(選手「登録選手18名まで」・チームスタッフ・大会役員・協会関係者・高等学校関係者)以外の入場を原則禁止とし、入館人数を極力減らしての**無観客試合**とし、**保護者等に関しては、会場への入場は禁止**とさせていただきます。
- タイムアウトやウォーミングアップエリア、ベンチでの着席等もなるべく距離を取るようになってください。また、ベンチ等からの声を出しての応援(声援)等の禁止や、コート内での喜び方等も工夫をしてください。ネット際等でも、相手に向けた状態での大声での発声は控えてください。
- 鼻水、唾液などが付いたゴミやマスク、使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ持ち帰ってください。
- 大会参加に際しては、感染に対する不安等から、生徒・保護者の意思を尊重した大会参加とし、感染症予防等に関する事項を理解した上で、「参加承諾書兼健康チェック表」を各チーム代表者へ提出することとします。各チーム責任者が責任を持って管理をしてください。(2週間程度) また、大会2週間前からの健康チェックは各校で実施している物を確実にしてください。
- * その他事項についても、チェックリストを参照に、適切に実施してください。
- * 感染症対策を徹底しての実施を心がけますが、リスクがゼロになるわけではなく、大会後各種感染症に罹患した場合も責任も負わないこととします。

大会参加にあたってのチェックリスト①～最新版～

参加選手の注意事項 「選手配布＋大会時入場口に掲示」

- 公共交通機関利用時もマスクの着用等、予防の徹底をすること。
- 参加承諾書兼健康チェック表を漏れがないように記入し提出すること
- 体調管理を徹底し、少しでも体調がすぐれないときは参加を見合わせることを。

○大会当日以下の項目の症状がある場合は参加を見合わせてください。

- ・平熱を超える発熱(37度5分以上) ・咳、のどの痛み ・胸の痛み
- ・嗅覚、味覚異常 ・鼻水・鼻づまり ・息苦しい ・全身倦怠感

*大会前の体調管理を徹底し、上記症状が続いていた場合には参加を見合わせることを。

○大会2週間以内に以下のいずれかに該当する場合には参加不可とします。

- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・大会前14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- 入場前後、試合前後、トイレ後等、手洗い(30秒以上)やうがい、手指の消毒の徹底をすること。

- 手洗い後に手を拭くためのマイタオルと汗ふきタオルの両方を持参すること。

- マスク等の持参・着用をすること。

- 入場時、会話時、着替え等の競技を行っていない間については、マスクを着用すること。(ただし、運動中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするが、着用する場合も医療用マスク等は熱中症等のリスクが高いので使用しないこと。)

- 受付時・入場時・練習中・更衣中等も、互いの距離をとること。

- 練習中の大きな発声は控えるようにすること。

- ネット際等でも、相手に向けた状態での大きな発声は控えること

- 鼻水、唾液などが付いたゴミやマスク、使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ持ち帰ること。

- スクイズボトルの回し飲み・タオルの共有等もないようにすること

- 競技中のハイタッチや円陣等は腕のタッチ等にとどめること。

- 競技中、靴底を手でさわらないこと。(追記)

- 試合前、タイムアウト、セット間等のミーティングも距離を取ること。

- ウォームアップエリア等からの声を出しての応援(声援)はしないこと。

- その他、要項や感染症に対する予防徹底のプリントを熟読し守ること。

参加にあたってのチェックリスト②～最新版～

運営側（チーム責任者）の注意事項

「生徒への指導等の徹底+大会時教官室等に掲示」

- 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、参加当日に参加者より提出を求めた承諾書兼健康チェック表について、保存期間（少なくとも1月以上）を定めて保存しておくこと（各校顧問が管理・保管）*大会2週間前からの体調管理の徹底（各校での健康観察表のチェック・当日の検温等）
- 大会参加に当たり、生徒については保護者の理解を得た上で、無理が無いように配慮すること。また、基礎疾患がある場合は主治医に相談し適切に判断すること。
- 各校代表者は各事項がきちんと遵守できるように指導すること
- 運営スタッフ（各校顧問）等は、必ずマスクを着用すること
- 審判時は電子ホイッスルを使用すること（音量の小さい物は不可）
- 大会後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は速やかに、各校から主催者に濃厚接触者の有無等について報告すること
- スクイズボトルの回し飲み・タオルの共有等もないように指導すること
- 入場前後は手洗い（30秒以上）や手指の消毒を済ませ、前グループが完全に退場してから入場するように指導すること。
- 公共交通機関利用時もマスクの着用等、予防の徹底を指導すること。
- 参加承諾書兼健康チェック表を漏れがないように記入し提出させること
- 体調管理を徹底し、少しでも体調がすぐれないときは参加を見合わせるよう指導すること。
- 手洗い後に手を拭くためのマイタオルと汗ふきタオルの両方を持参するよう指導すること。
- 運動中以外のマスク等の着用・持参を指導すること。
- 入場時、会話時、着替え等の競技を行っていない間については、マスク着用を指導すること。（ただし、運動中のマスクの着用は参加者等の判断によるものとするが、熱中症には十分に注意する指導をすること。着用する場合も医療用マスクはリスクが高いため使用しない旨指導すること。）
- 受付時・入場時・練習中・更衣中等も、互いの距離をとることの指導をすること。
- 練習中の大きな発声は控えるように指導すること
- ネット際等でも、相手に向けた状態での大きな発声は控えるよう指導すること
- 鼻水、唾液などが付いたゴミやマスク、使用済みのテーピングなどはビニール袋に入れ持ち帰るように指導すること。
- スクイズボトルの回し飲み・タオルの共有等もないように指導すること
- 試合開始時の取り扱いや、試合時の喜び方など適切に指導すること。
- 競技中のハイタッチや円陣等は腕のタッチ等にとどめることを指導すること。
- 競技中、靴底を手でさわらないことを指導すること。（追記）
- 試合前、タイムアウト、セット間等のミーティングも距離を空けるよう指導すること。
- チーム用健康チェック表に漏れがないよう記入し、入館後に速やかに提出すること。
- その他、要項や感染症に対する予防徹底のプリントを事前に参加者に指導すること。

～チーム代表者のみ記入～

新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト

島津アリーナ京都（京都府立体育館）

令和2年12月5日（土） 区分（午前・午後・夜）の部

場 所 第1競技場（A・B・C）コート

第2競技場（D・E）コート

会 議 室（第1・第2・第3・第4・第5・第6・第7・第8・第9・第10）

団体名 チーム名			
氏 名			
住 所	〒		
年 齢	歳	連絡先 (電話番号)	

※ 確実に連絡がとれる電話番号を記入してください。

以下の各項目について、2週間前から本日の間の状況を確認し、チェックしてください。

該当しない項目がある方は、利用の自粛をお願いします。

チェック欄	チェック項目
	平熱を越えている発熱がない。
	風邪に似た症状（咳・鼻づまり・痰が絡む・のどが痛む等）がない。
	味覚・嗅覚に異常がない。
	倦怠感が続く、疲れを感じやすい等、体調の異常がない。
	新型コロナウイルス感染症陽性と診断された者と接触したことがない。
	家族や身近な知人等で感染が疑われる者と接触したことがない。
	政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等へ渡航した者や渡航者と接触したことがない。

利用にあたっての確認事項

- * 体育館の定めたルールに従って利用します。
- * 利用後、体の変調があればただちに報告します。

・ 記入いただいた個人情報は、新型コロナウイルス感染症拡大防止以外の目的で利用することはありません。

・ このチェックリストは、2週間鍵のかかる場所に保管し、以後はシュレッダーにより適切に処分します。

提出日 令和2年 12 月 5 日

京都府中学生ファイテンチャンピオンカップ2020

チーム名： _____

記入責任者： _____

健康チェックシート（チーム用） 入館後に受付に提出。提出のない場合の参加は認めない

	氏 名	大会日, 朝の体温	咳・鼻水・ 咽頭痛の症 状が無い	自宅電話 o r 携帯番号
監督				
コーチ				
マネージャー				

*症状は○×で記入（マネージャーが生徒の場合は連絡先記入しなくて良い。）

番号	氏 名	大会日 朝の体温	咳・鼻水・咽頭痛の 症状が無い	その他
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				

*健康観察（コロナ対策）以外での使用は致しません。*体育館での事前チェック表と重なる場合には一本化する場合があります

～参加選手全員提出～

京都府中学生ファイテンチャンピオンカップ2020 参加承諾書兼健康チェック表（選手用）

令和2年12月5日

要項記載の「感染症対策」別紙「参加にあたってのチェックリスト」の各事項について理解をし、遵守して標記大会に参加することを承諾いたします。

（必ず保護者が確認・記入し押印すること。保護者自筆の場合は印は不要。）

チーム名： _____

参加選手氏名： _____

保護者 氏名： _____ 印

大会参加日：令和2年12月5日（土）

会 場： 島津アリーナ京都

当日体温 _____ °C

* 当日の朝に必ず検温をし、無理をしておの参加がないようにしてください。

○大会当日以下の項目をチェックしてください。症状がある場合は参加を見合わせてください。

□平熱を超える発熱(37度5分以上)がない □咳、のどの痛みがない □胸の痛みがない □嗅
覚、味覚異常がない □鼻水・鼻づまりがない □息苦しくない □全身倦怠感がない

* 大会前に上記のような症状が続いていた場合も、参加を見合わせてください。

* 上記の口内にチェック (☑) を入れてください。

○大会2週間以内に以下のいずれかに該当する場合には参加不可とします。

○新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合

○同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

○大会前14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合